

1 次の点  $P_1, P_2, P_3$  の同次座標表示を (ア) ~ (エ) の中から選びなさい. (各 10 点)

- (1)  $P_1 = (1, -2, 2)$  (エ)
- (2)  $P_2 = (3, 0, 2)$  (イ)
- (3)  $P_3 = (1, -2, 1)$  (ウ)

2  $xyz$ -座標で表された空間内の平面  $4x + 2y - 3z = 5$  を  $\pi$  とする. 平行移動  $\mathbf{x} = \bar{\mathbf{x}} + \mathbf{v}$  により座標変換したら,  $\pi$  を表す方程式が  $4\bar{x} + 2\bar{y} - 3\bar{z} = 0$  になったとする. このようなベクトル  $\mathbf{v} = (v_1, v_2, v_3)$  をひとつ求めなさい. (10 点)

このようなベクトルはたくさんある. 例えば,  $\mathbf{v} = (0, 0, -\frac{5}{3})$

3 視点を  $S = (1, -2, 4)$ , 投影面を  $z = 0$  (つまり,  $xy$ -平面) とする透視投影を  $\varphi$  とする. 以下の各問に答えなさい. (各 15 点)

$S$  を同次座標  $(1 : -2 : 4 : 1)$  と表すと,  $z = 0$  への透視投影は次の行列の積で表される.

$$\begin{pmatrix} -4 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & -4 & -2 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & -4 \end{pmatrix}$$

- (1)  $\varphi$  で点  $A_1 = (2, 2, 2)$  を移した点  $B_1$  を直交座標系で表しなさい.  $B_1 = (3, 6, 0)$
- (2)  $\varphi$  で点  $A_2 = (-2, 2, 2)$  を移した点  $B_2$  を直交座標系で表しなさい.  $B_2 = (-5, 6, 0)$
- (3)  $\varphi$  で点  $A_3 = (0, -\frac{3}{2}, 2)$  を移した点  $B_3$  を直交座標系で表しなさい.  
 $B_3 = (-1, -1, 0)$
- (4) 三角形  $A_1A_2A_3$  を平面  $z = 0$  に投影した図のワイヤースケッチを描きなさい.

